

## 平成 2 1 年度当初予算 施策別概要

### 5 3 2 元気で魅力ある農山漁村づくり

( 主担当部 : 農水商工部 )

53201 魅力が発揮できるむらづくり ( 農水商工部 )

53202 都市との交流・共生による元気なむらづくり

( 農水商工部 )

#### < 施策の目的 >

( 対象 ) 農山漁村地域の住民が

( 意図 ) 多様な地域資源を生かした元気で魅力ある地域に誇りと愛着をもち、交流が活発で心豊かな生活を営んでいる

#### < 施策の数値目標 >

施策目標項目 ( 主指標 )		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
農山漁村地域の主要交流施設利用者数	目標値	-	3,577,200 人(H18)	3,910,000 人(H19)	3,920,000 人(H20)	3,930,000 人(H21)
	実績値	3,541,856 人(H17)	3,901,341 人(H18)			

農山漁村地域において、農山漁村のくらしや食文化、農林漁業等を身近に体験することのできる主要な施設の利用者数。平成 22 年度の目標値は、平成 23 年春に把握できる最新のデータである主要交流施設利用者数の平成 21 年度の実績数値により測ることとします。

県の実績目標項目 ( 副指標 )		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
心豊かな里づくりネットワーク登録地域数	目標値	-	60 地域	73 地域	75 地域	80 地域
	実績値	50 地域	70 地域			

#### < 進捗状況 ( 現状と課題 ) >

- ・心の豊かさへの志向などを反映して、美しい景観、豊かな自然、伝統文化に恵まれた農山漁村に「ゆとり」や「やすらぎ」などの多面的な機能への期待感が高まっています。
- ・農山漁村が有する魅力を W E B サイト、冊子などにより県内外に情報発信するとともに、受け入れ体制の整備に向け、農山漁村を再生することを目的とする先進的又はモデル的な取組を支援しています。
- ・農山漁村地域の快適性、利便性、生産性の向上に向け、集落排水施設や農道など、農山漁村地域の生活環境や生産基盤の整備に取り組んでいます。
- ・農山漁村地域の現状は、依然として過疎化、高齢化が進むとともに、地域の基幹産業である農林水産業の低迷により、地域活力の低下、担い手不足が深刻化しています。また、生活環境等の改善・整備もまだ十分と言えない状況です。
- ・中山間地域では過疎化、高齢化の進展が著しく、集落機能の低下、耕作放棄地や荒廃森林が増加するとともに、地域が有する多面的機能の維持も困難になりつつあることから、その対策が必要となっています。

<平成21年度の取組方向>

中山間地域をはじめとする農山漁村地域で育まれた自然、文化、景観、生産物などの豊かな地域資源を活かした、都市と農山漁村との多様な交流や、交流拠点の整備など、地域住民の主体的な取組を支援し、地域住民だけでなく訪れた人々も満足できる魅力的な地域づくりを進めます。

農山漁村の魅力や地域資源を活用した都市との交流・共生を通じて農山漁村の再生に向けた先進的またはモデル的な取組を支援します。

三重の農山漁村を県内外へ広くPRし、都市と農山漁村の交流を促進するため、グリーンツーリズム実践者の広域ネットワークの構築、県民の農山漁村地域に対する理解醸成に取り組みます。

市町と連携した計画的な集落排水施設整備の推進や広域農道やふるさと農道を中心とした農道網の整備など、生活環境や生産基盤の総合的な整備に引き続き取り組みます。

中山間地域における持続的な営農や定住化のため、基盤整備による省力化や、集落道路、防火水槽等の生活環境基盤の整備を推進するとともに、条件不利農地にかかる耕作放棄未然防止活動や鳥獣被害防止対策などを促進します。

家庭や食品産業、畜産などから発生する有機性未利用資源、さらには地域に存在する未利用資源の利活用など、資源循環に向けた取組を促進します。

<主な事業>

(新) 都市と農山漁村との交流施設整備支援事業

【基本事業名：53202 都市との交流・共生による元気なむらづくり】

予算額：(20) 千円 (21) 26,753千円

事業概要：地域住民による農林水産物の加工体験工房や加工直売所など交流施設の整備を支援し、豊かな地域資源を活用し、都市と農山漁村の地域間交流により農山漁村の活性化を促進します。

(重) 都市との共生による農山漁村再生事業

【基本事業名：53202 都市との交流・共生による元気なむらづくり】

予算額：(20) 9,200千円 (21) 8,740千円

事業概要：農山漁村の魅力を活用して都市との交流に取り組もうとする活動を支援し、受入体制整備を促進するとともに、ホームページやパンフレットなどにより農山漁村の魅力を広く発信します。

(舞) グリーン・ツーリズムネットワーク拡充事業

【基本事業名：53202 都市との交流・共生による元気なむらづくり】

予算額：(20) 2,700千円 (21) 2,565千円

事業概要：三重県の農山漁村を県内外に広くPRし、都市と農山漁村との交流を促進するため、県内のグリーン・ツーリズムに取り組んでいる地域相互のネットワーク構築及び県民の農山漁村への理解醸成を目的として、地域研修会やシンポジウムを開催します。(シンポジウム：3回開催予定、地域研修会：8地域開催予定)

(一部舞) 農業集落排水整備促進事業【基本事業名：53201 魅力が発揮できるむらづくり】

予算額：(20) 1,086,166千円 (21) 1,248,775千円

事業概要：「三重県生活排水処理施設整備計画」に基づき、市町と連携して計画的な集落排水事業を推進するとともに、農山漁村地域の生活環境の改善と水質の改善をはかります。

(一部重) 広域農道整備事業【基本事業名：53201 魅力が発揮できるむらづくり】

予算額：(20) 1,512,000千円 (21) 1,827,000千円

事業概要：農村における基幹となる農道を整備し、農村住民や農村を訪れる都市住民の利便性を高めるとともに、地震等災害時の緊急輸送路等の確保をはかり、農村での安全対策を強化します。

(一部重) ふるさと農道緊急整備事業【基本事業名：53201 魅力が発揮できるむらづくり】

予算額：(20) 805,790千円 (21) 821,130千円

事業概要：農村における農道網を整備し、農村住民や農村を訪れる都市住民の利便性を高めるとともに、地震等災害時の避難路等の確保をはかり、農村での安全対策を強化します。